

アスファルト混合物材料試験結果報告書

骨材試験結果一覧表

再生骨材試験結果一覧表

骨材ふるい分け試験報告書

粗骨材の比重および吸水率試験報告書

細骨材の比重および吸水率試験報告書

粗骨材のすり減り試験報告書

骨材の単位容積重量試験報告書

骨材中に含まれる粘土塊量の試験報告書

骨材の形状試験報告書

骨材の安定性試験報告書

骨材の軟石量試験

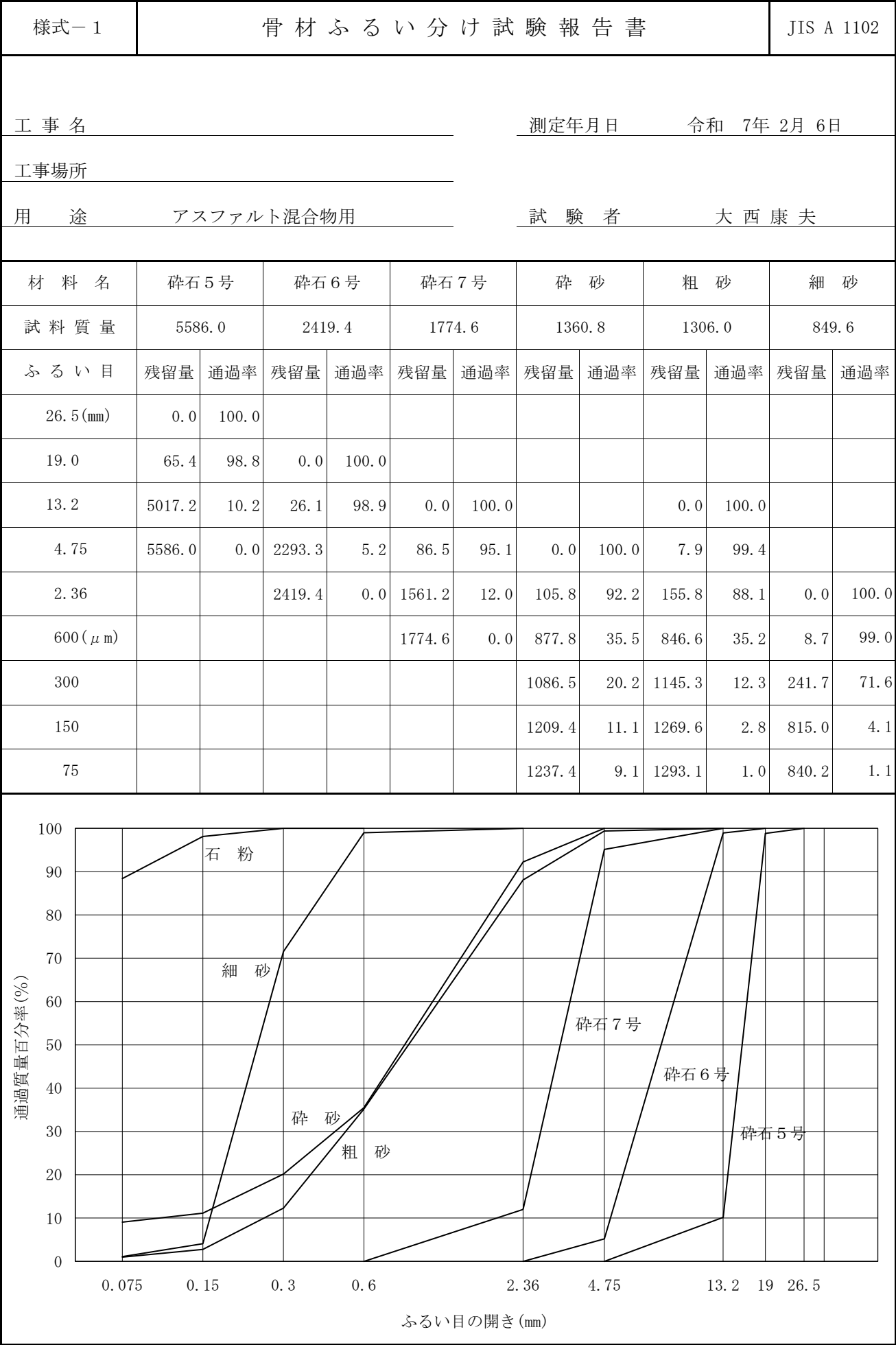
石粉の性状試験報告書

アスファルトの試験成績表

再生用添加剤の試験成績表

		骨 材 試 験 結 果 一 覧 表							
工 事 名			測定年月日 令和 7年 2月 6日						
工事場所									
用 途			アスファルト混合物用			試 験 者 大 西 康 夫			
試 験 項 目		砕石 5 号	砕石 6 号	砕石 7 号	砕 砂	粗 砂	細 砂	石 粉	
粒 度 試 験 結 果 pass (%)	26. 5 (mm)	100. 0							
	19. 0	98. 8	100. 0						
	13. 2	10. 2	98. 9	100. 0		100. 0			
	4. 75	0. 0	5. 2	95. 1	100. 0	99. 4			
	2. 36		0. 0	12. 0	92. 2	88. 1	100. 0		
	600 (μ m)			0. 0	35. 5	35. 2	99. 0	100. 0	
	300				20. 2	12. 3	71. 6	100. 0	
	150				11. 1	2. 8	4. 1	98. 1	
	75				9. 1	1. 0	1. 1	88. 4	
密 度 (g/cm ³)	表 乾	2. 688	2. 682	2. 674	2. 646	2. 592	2. 589		
	か さ	2. 671	2. 662	2. 648	2. 602	2. 556	2. 545		
	見 掛	2. 715	2. 717	2. 718	2. 722	2. 651	2. 661	2. 71	
吸 水 率 (%)		0. 61	0. 76	0. 98	1. 70	1. 41	1. 72		
す り 減 り 量 (%)			11. 1						
単位容積質量 (g/cm ³)		1. 558	1. 554	1. 501	1. 742	1. 654	1. 547		
粘 土 塊 質 量 (%)		0. 01	0. 03						
細長扁平骨材含有量 (%)		1. 0	1. 0						
安定性試験損失量 (%)		0. 6	0. 9	1. 5	1. 6	5. 3	1. 3		
骨 材 軟 石 質 量 (%)		0. 3	0. 6						
石 粉 の 水 分 (%)								0. 02	
産 地		岡山県久米郡久米南町				佐賀県唐津市	鳥取市伏野	新見市足立	
備 考									

再 生 骨 材 試 験 結 果 一 覧 表			
工 事 名		報告年月日	
製 造 所		令和 7年 2月 5日	
種 別		試 験 者	
再生骨材(13～0mm)		大 西 康 夫	
試 験 項 目		試 験 結 果	標 準 偏 差
粒 度 試 験 結 果 pass (%)	19.0(mm)	100.0	0.0
	13.2	100.0	0.0
	4.75	66.8	2.4
	2.36	44.5	3.1
	600(μm)	30.2	1.1
	300	20.3	1.1
	150	12.0	0.4
	75	9.1	0.2
旧アスファルト含有量 (%)		4.50	0.04
旧アスファルト の性状	圧裂係数 MPa/mm	1.34	0.04
	※ ¹ 針入度 1/10mm	22	0.7
骨材の微粒分量 (%)		1.7	0.1
最 大 密 度 (g/cm ³)		2.491	0.006
※ ² 骨 材 密 度 (g/cm ³)		2.666	—
備 考			
※ ¹ 圧裂係数による針入度：舗装再生便覧(令和6年版)，p.183，付図－3.2参照			
※ ² 骨材密度は計算より求めた。			
※ ³ ()旧アスファルトの針入度による評価の規格(参考値)。			



様式－2	粗骨材の密度および吸水率試験報告書					JIS A 1110	
工 事 名							
測定年月日							
令和 7年 2月 6日							
工事場所							
用 途							
アスファルト混合物用							
試 験 者							
大 西 康 夫							
試 料 番 号	砕石 5 号		砕石 6 号		砕石 7 号		
	1	2	1	2	1	2	
表乾試料＋容器質量 (g)	—	—	—	—	—	—	
容 器 質 量 (g)	—	—	—	—	—	—	
表 乾 試 料 質 量 (g)	3565.7	3735.8	2407.7	2380.8	2038.1	1762.5	
(籠＋試料)水中質量 (g)	—	—	—	—	—	—	
籠 の 水 中 質 量 (g)	—	—	—	—	—	—	
試 料 の 水 中 質 量 (g)	2240.5	2343.7	1509.1	1494.1	1275.9	1103.1	
表 乾 密 度 (g/cm ³)	2.691	2.684	2.679	2.685	2.674	2.673	
平 均 値	2.688		2.682		2.674		
乾燥後の試料質量 (g)	3544.3	3712.9	2389.5	2362.9	2018.5	1745.2	
か さ 密 度 (g/cm ³)	2.675	2.667	2.659	2.665	2.648	2.647	
平 均 値	2.671		2.662		2.648		
見 掛 密 度 (g/cm ³)	2.718	2.712	2.714	2.720	2.718	2.718	
平 均 値	2.715		2.717		2.718		
吸 水 率 (%)	0.60	0.62	0.76	0.76	0.97	0.99	
平 均 値	0.61		0.76		0.98		
備 考							

様式－3	細骨材の密度および吸水率試験報告書				JIS A 1109	
工 事 名			測定年月日		令和 7年 2月 6日	
工事場所						
用 途			試験 者		大 西 康 夫	
試 料 番 号	砕 砂		粗 砂		細 砂	
	1	2	1	2	1	2
フ ラ ス コ 番 号	—	—	—	—	—	—
(フラスコ+試料)質量(g)	686.6	681.2	687.2	691.0	686.4	684.0
フ ラ ス コ 質 量 (g)	184.1	174.1	177.9	184.9	185.1	177.4
試 料 質 量 (g)	502.5	507.1	509.3	506.1	501.3	506.6
(フラスコ+試料+水)質量 (g)	996.5	989.7	990.8	995.6	992.9	988.1
加えた水の質量 (g)	309.9	308.5	303.6	304.6	306.5	304.1
表 乾 密 度 (g/cm ³)	2.643	2.648	2.593	2.590	2.591	2.586
平 均 値	2.646		2.592		2.589	
乾燥後の試料質量 (g)	494.1	498.6	502.3	499.0	492.9	498.0
か さ 密 度 (g/cm ³)	2.599	2.604	2.558	2.554	2.547	2.542
平 均 値	2.602		2.556		2.545	
吸 水 量 (g)	8.4	8.5	7.0	7.1	8.4	8.6
見 掛 密 度 (g/cm ³)	2.719	2.725	2.652	2.650	2.663	2.659
平 均 値	2.722		2.651		2.661	
吸 水 率 (%)	1.70	1.70	1.39	1.42	1.70	1.73
平 均 値	1.70		1.41		1.72	
備 考						

様式－４	粗 骨 材 の す り 減 り 試 験 報 告 書					JIS A 1121			
工 事 名			測定年月日					令和 7年 2月 6日	
工事場所									
用 途			アスファルト混合物用			試 験 者		福 田 知 勇	
1. 試験前の骨材粒度									
ふるい目 (mm)		1. 7	2. 36	4. 75	9. 5	13. 2	19	26. 5	
粒度pass (%)				0. 0		100. 0			
2. すり減り試験結果									
試 料	試験前試料	試験後1. 7mmふるいに		す り 減 り		す り 減 り		試 験 機	
番 号	質 量 (g)	残った試料質量 (g)		損 失 質 量 (g)		減 量 (%)		回転数 (回)	
1	4998	4440		558		11. 2		500	
2	5003	4451		552		11. 0		500	
平 均						11. 1			
備 考									
すり減り損失質量＝試験前の試料質量－試験後1. 7mmふるいに残った試料質量									
すり減り減量 (%)＝すり減り損失質量÷試験前の試料質量×100									

様式－５	骨 材 の 単 位 容 積 質 量 試 験 報 告 書					JIS A 1104
<div> <div>工 事 名</div> <div>測定年月日</div> <div>令和 7年 2月 6日</div> </div>						
<div> <div>試験方法</div> <div>標 準</div> </div>						
<div> <div>用 途</div> <div>アスファルト混合物用</div> <div>試 験 者</div> <div>大 西 康 夫</div> </div>						
試 料 名	番号	容器＋試料質量 (g)	容器質量 (g)	試料質量 (g)	容器容積 (cm ³)	単位容積質量 (g/cm ³)
		①	②	③＝①－②	④	③／④
砕石 5 号	1	21833	6215	15618	10000	1. 562
	2	21757	6215	15542	10000	1. 554
	平均					1. 558
砕石 6 号	1	21741	6215	15526	10000	1. 553
	2	21769	6215	15554	10000	1. 555
	平均					1. 554
砕石 7 号	1	4093	1092	3001	2000	1. 501
	2	4091	1092	2999	2000	1. 500
	平均					1. 501
砕 砂	1	4578	1092	3486	2000	1. 743
	2	4574	1092	3482	2000	1. 741
	平均					1. 742
粗 砂	1	4398	1092	3306	2000	1. 653
	2	4402	1092	3310	2000	1. 655
	平均					1. 654
細 砂	1	4190	1092	3098	2000	1. 549
	2	4182	1092	3090	2000	1. 545
	平均					1. 547
備 考						

様式－ 6	骨材中に含まれる粘土塊質量の試験報告書			JIS A 1137
工 事 名				
測定年月日			令和 7年 2月 6日	
工事場所				
用 途		アスファルト混合物用		試 験 者
大 西 康 夫				
試 料 名	番号	試験前の乾燥質量 (g)	試験後の乾燥質量 (g)	粘 土 塊 質 量 (%)
		①	②	$(\text{①}-\text{②})/\text{①}\times 100$
砕石 5 号	1	3158. 5	3158. 2	0. 01
	2	3276. 1	3275. 7	0. 01
	平均			0. 01
砕石 6 号	1	1076. 1	1075. 8	0. 03
	2	1063. 9	1063. 7	0. 02
	平均			0. 03
	1			
	2			
	平均			
	1			
	2			
	平均			
	1			
	2			
	平均			
備 考				

様式－7	骨 材 の 形 状 試 験 報 告 書		舗装試験法便覧
工 事 名		測定年月日	令和 7年 2月 6日
工事場所			
用 途		アスファルト混合物用	試 験 者
大 西 康 夫			
試 料 名	細長いあるいは扁平と判定された骨材の質量 (g)	細長いあるいは扁平と判定されなかった骨材の質量 (g)	細長いあるいは扁平な骨材の含有量 (%)
	M1	M2	$M1 / (M1 + M2) \times 100$
砕 石 5 号	10.8	1087.7	1.0
砕 石 6 号	10.3	1006.2	1.0
備 考			

様式－８－１		骨 材 の 安 定 性 試 験 報 告 書					JIS A 1122	
工 事 名		測定年月日 令和 7年 2月 6日						
工 事 場 所		用 途 アスファルト混合物用						
溶剤の種類 硫酸ナトリウム		繰返し回数 5回						
溶剤の比重		試 験 者 大 西 康 夫						
試 料 名			①	②	③	④	⑤	
	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		各群の質量百分率 (%)	試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)	
	通る篩	留まる篩				$(1-③)/② \times 100$	$① \times ④ / 100$	
碎石 5 号	26.5	19.0	1.2	—	—	0.6	0.0	
	19.0	13.2	88.6	762.4	758.0	0.6	0.5	
	13.2	4.75	10.2	528.9	524.8	0.8	0.1	
	4.75	2.36						
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		0.6	
碎石 6 号	19.0	13.2	1.1	—	—	0.9	0.0	
	13.2	4.75	93.7	531.8	527.2	0.9	0.8	
	4.75	2.36	5.2	214.9	212.5	1.1	0.1	
	2.36	0.6						
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		0.9	
碎石 7 号	13.2	4.75	4.9	—	—	1.4	0.1	
	4.75	2.36	83.1	207.2	204.3	1.4	1.2	
	2.36	0.6	12.0	109.5	107.8	1.6	0.2	
	0.6	0.3						
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.5	
備 考								
19.0mmより大きい粒径の骨材数 個								
試験後異常が認められた骨材数 個								
破壊状況								
全重量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。								

様式－８－２		骨 材 の 安 定 性 試 験 報 告 書					JIS A 1122	
<div> <div>工 事 名</div> <div>測定年月日</div> <div>令和 7年 2月 6日</div> </div>								
<div> <div>工 事 場 所</div> <div>用 途</div> <div>アスファルト混合物用</div> </div>								
<div> <div>溶剤の種類</div> <div>硫酸ナトリウム</div> <div>繰返し回数</div> <div>5回</div> </div>								
<div> <div>溶剤の比重</div> <div>試 験 者</div> <div>大 西 康 夫</div> </div>								
試 料 名			①	②	③	④	⑤	
	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		各群の質量百分率 (%)	試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)	
	通る篩	留まる篩				$(1 - \text{③} / \text{②}) \times 100$	$\text{①} \times \text{④} / 100$	
砕 砂	13.2	4.75						
	4.75	2.36	7.8	105.2	103.4	1.7	0.1	
	2.36	0.6	56.7	107.9	105.8	1.9	1.1	
	0.6	0.3	15.3	106.1	103.5	2.5	0.4	
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.6	
粗 砂	13.2	4.75	0.6	—	—	5.7	0.0	
	4.75	2.36	11.3	108.7	102.5	5.7	0.6	
	2.36	0.6	52.9	103.1	96.6	6.3	3.3	
	0.6	0.3	22.9	101.7	95.5	6.1	1.4	
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		5.3	
細 砂	13.2	4.75						
	4.75	2.36						
	2.36	0.6	1.0	—	—	4.6	0.0	
	0.6	0.3	27.4	107.8	102.8	4.6	1.3	
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.3	
<div> <div>備 考</div> <div> 全重量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。 </div> </div>								

様式－9	骨 材 の 軟 石 量 試 験 報 告 書						JIS A 1126
工 事 名							
測定年月日							
令和 7年 2月 6日							
工 事 場 所							
用 途							
アスファルト混合物用							
試 験 者							
大 西 康 夫							
試 料 名			①	②	③	④	⑤
	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		各群の質量百分率 (%)	各群の試料質量および個数 (g) (個)	各群の軟石粒の質量および個数 (g) (個)	各群の軟石質量および個数百分率 (%)	軟石質量百分率 (%)
	通る篩	留まる篩				③／②×100	①×④／100
砕石 5 号	26.5	19.0	1.2	—	—	0.3	0.0
	19.0	13.2	88.6	1001.6	2.7	0.3	0.3
	13.2	4.75	10.2	200.4	0.7	0.3	0.0
	4.75	2.36					
	合 計				骨材の軟石質量百分率 (%)		0.3
砕石 6 号	19.0	13.2	1.1	—	—	0.6	0.0
	13.2	4.75	93.7	200.9	1.2	0.6	0.6
	4.75	2.36	5.2	—	—	0.6	0.0
	2.36	0.6					
	合 計				骨材の軟石質量百分率 (%)		0.6
	合 計				骨材の軟石質量百分率 (%)		
備 考							
全重量の10%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。							

試驗報告書



殿

事業者 公益財団法人岡山県環境保全事業団
事業所 公益財団法人岡山県環境保全事業団環境調査分析部
〒701-0212 岡山県岡山市南区内尾665-1
TEL: 086-298-2616 FAX: 086-298-2617
登録番号 岡山県知事登録 第6-1号, 第7-1号
及び第8-1号



試験管理者 環境計量士 藤原 由紀

[illegible]

注記 (1) 当団の許可なく、本報告書記載事項の一部のみ複製（変更）することを禁じます。

(2) 試料採取者が公益財団法人岡山県環境保全事業団職員でない場合は、試料採取について当団は一切関わっておりません。

(3) 試験の結果が「・・・未満」又は「く」とある場合は、それぞれ定量下限値未満又は検出下限値未満であることを示します。

2025年 2月 1日

御中

(写) 信和興業株式会社

5710 水島 (製) B

試驗成績表(代表性状)

商品名 60-80 ストレートアスファルト

E N E O S 株式会社

広域支店

業務グループ

マネー ジャ

大輔

2025年 02月分試験成績表(代表性状)は、前月実績等を基本に作成しておりお客様に納入する商品の実測値ではありません。

[illegible]

東京都千代田区大手町一丁目1番2号 ENEOSビル

品質保証担当 野田 航

電話

2025年 02月 01日

三菱商事エネルギー株式会社
(写)

御中

試験成績表 (代 表 性 状)

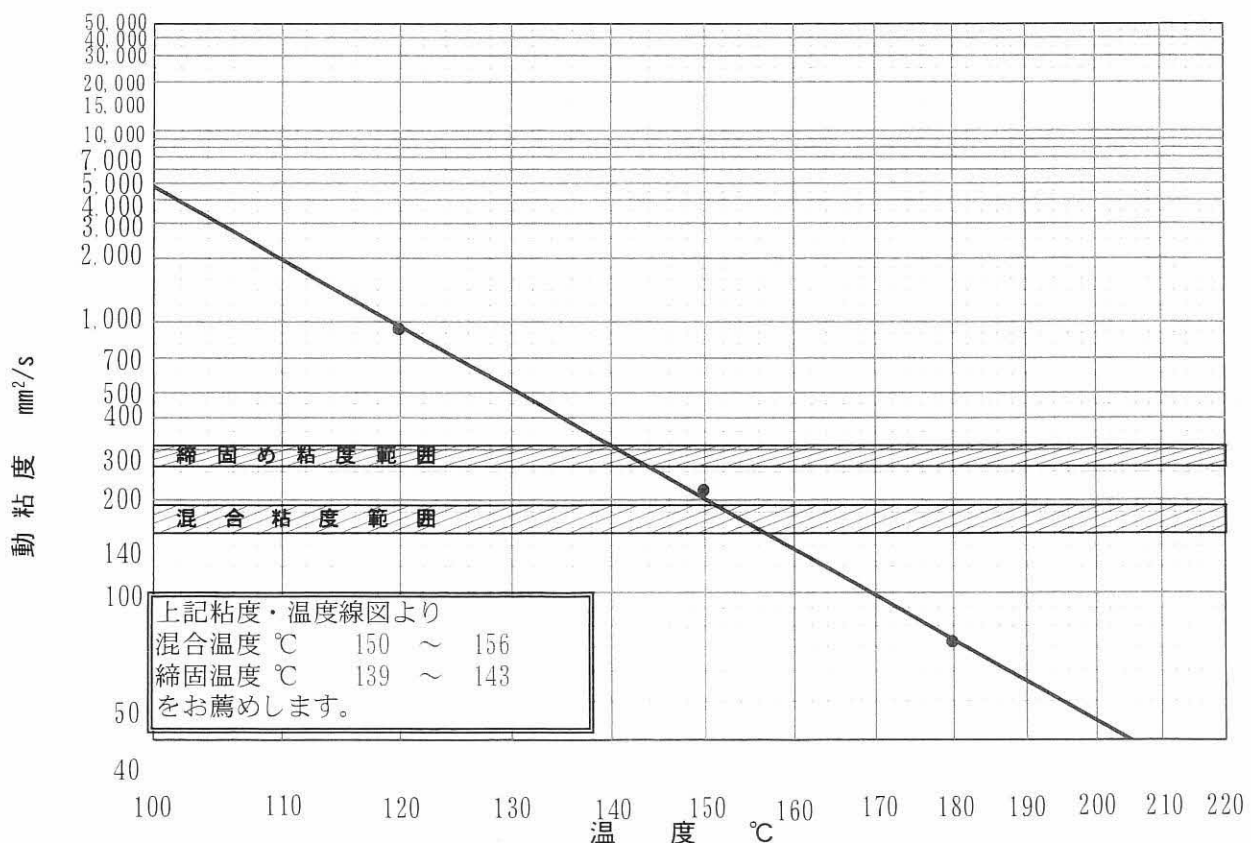
ENEOS株式会社
広域支店業務グループ
マネージャー 岡本 大輔

商品名：60-80 ストレートアスファルト

2025年02月分 試験成績表(代表性状)は、前月実績等を基本に作成しており
お客様に納入する商品の実測値ではありません。

試験項目	数値	JIS規格 (K-2207)
針入度 25℃, 1/10mm	69	60を超え 80以下
軟化点 ,℃	49.5	44.0 ~ 52.0
伸度 15℃, cm	140以上	100 以上
トルエン可溶分 , 質量%	99.94	99 以上
引火点 COC ,℃	364	260 以上
薄膜加熱 163℃, 5Hr. 質量変化率, 質量%	0.08	0.6 以下
薄膜加熱 163℃, 5Hr. 針入度残存率, %	73.4	55 以上
蒸発後の針入度比 ,	100	110 以下
密度 15℃, g/cm ³	1.037	1.000 以上
動粘度 120℃, mm ² /s	922	
動粘度 150℃, mm ² /s	212	
動粘度 180℃, mm ² /s	71.4	

(担当者 :)



Lot. No.

Date. 2025年 2月 3日

試験成績表

鳥取アスコン株式会社 御中

日進化成株式会社

品名：ニッシールGS
ポリマー改質アスファルト I 型

品質保証室	工場長	担当
		

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針標準的性状
軟化点	℃	58.0	50.0以上
伸度(7℃)	cm	53	30以上
タフネス(25℃)	N・m	13.5	5.0以上
テナシティ(25℃)	N・m	7.5	2.5以上
針入度(25℃)	1/10mm	58	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.10	0.60以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	75.9	65.0以上
引火点	℃	362	260以上
密度(15℃)	g/cm ³	1.036	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(℃) 混合温度範囲 :165～185 締固め温度範囲:155～165		

Lot. No.

Date. 2025年 2月 3日

試験成績表

鳥取アスコン株式会社 御中

日進化成株式会社



品名：エポックファルトD
ポリマー改質アスファルトⅡ型

品質保証室	工場長	担当

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針 標準的性状
軟化点	℃	63.0	56.0以上
伸度(15℃)	cm	100+	30以上
タフネス(25℃)	N・m	29.2	8.0以上
テナシティ(25℃)	N・m	22.4	4.0以上
針入度(25℃)	1／10mm	54	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.07	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	81.5	65以上
引火点	℃	358	260以上
密度(15℃)	g／cm ³	1.034	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(℃)		
	混合温度範囲 :170～185		
	締固め温度範囲:160～170		

Lot. No.

Date. 2025年 2月 3日

試験成績表

御中

日進化成株式会社



品名：CBバインダーH

再生混合物用ポリマー改質アスファルト

品質保証室	工場長	担当

試験項目		試験結果	社内規格
軟化点	°C	89.0	75.0以上
伸度(15°C)	cm	100+	80以上
タフネス(25°C)	N・m	22.8	17.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	18.6	12.0以上
針入度(25°C)	1/10mm	75	60以上
薄膜加熱後の針入度残留率	%	88.0	65.0以上
引火点	°C	350	260以上
60°C粘度(1×10^4)	Pa・s	10.0+	3.00以上
密度(15°C)	g/cm ³	1.024	—
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C)		
	混合温度範囲 : 170~185		
	締固め温度範囲 : 160~170		

2025年 1月 6日

商品名 RJ-T(P)

竹中産業株式会社
事業本部・開発部



荷姿 ローリー

ロット番号 5121145

試験成績表

試験項目	試験条件・単位	標準的性状	試験結果
密度	15°C g/cm ³	報告	0.9411
引火点	COC °C	250以上	306
動粘度	40°C mm ² /s	—	261.2
動粘度	60°C mm ² /s	80~1000	88.01
動粘度	100°C mm ² /s	—	19.87
薄膜加熱 163°C × 5h	粘度比 60°C	2以下	1.09
	質量変化率 %	±3以内	-0.25

※ 標準的性状は、「舗装再生便覧」に掲載されているものである。

〒 101-0044 東京都千代田区鍛冶町1丁目5-5

電話 03-3256-2355 代表